

タイトル：京都府立舞鶴支援学校の生徒が、インドご出身者とお茶で交流しました！

きょうとまるごとお茶の博覧会実行委員会事務局です。

今回は令和7年10月1日(水)に、京都府立舞鶴支援学校の生徒が、
インドご出身の留学生3名をお茶でおもてなしした様子をレポートします！
通訳やサポートとして、京都の大学生の方にもご参加いただきました。

始めに体育館でオープニングセレモニーを開催しました。

英語で学校やその日の流れについて紹介した後、
太鼓の演奏と一緒に、ソーラン節を披露しました。



迫力のあるパフォーマンスに、
留学生の皆さんとても喜んでいました！



ソーラン節が終わると、お茶会の会場に移動します。
着物や袴に身を包んだ生徒が、
見事なお点前を披露してくれました。

地域のお茶の先生方に点て方を習い、
授業でも練習を重ねて、
完璧なお点前をマスターしていました！



サポートの大学生にお茶の飲み方を教わりながら、
ゆっくりとお茶を味わう留学生の皆さん。

お客様の「とてもおいしいです！」という声を聞き、
生徒の皆さん嬉しそうな表情を浮かべていました。

お茶会の次は、一緒に坊主めぐりで遊びました。

自分が「坊主」のカードを引いてしまわないか
ドキドキしながら、歓声と笑い声が響く楽しい
時間を過ごしていました 😊



留学生の皆さんからは、
インドについてお話を伺いました。

日本より何倍も広いインドでは、
地域が違うと民族や言葉、文化も全く異なります。



ご出身地域にまつわる三者三様のお話を聞き、
生徒の皆さんには「すごい！」「なんだ！」
と、ナイスリアクション 👍

質問にもたくさん答えていただき、
インドへの興味がより一層深まりましたね 🌸

最後にピースで記念撮影 ✌️

部屋を飾る手作りのしつらえが
とても素敵な空間でした。

生徒の皆さんの明るく、やさしい雰囲気に
留学生の皆さんは元気をもらったと
仰っていました 🙌

皆さん、ありがとうございました！

